

# 第4回 「臨床研究まよひ屋」 in 福島

福島で臨床研究デザインを仲間と学ぼう！

時、平成28年10月23日(日) 於、ラコバふくしま

震災の翌年、平成24年正月から連続3回にわたり、福島医大や県内の医療者を対象に、私どもはZPOと共同で「福島てらこ屋」を提供し、ご好評をいただきました。ここで刺激を受けた受講者の中から、その後、レベルの高い臨床研究を実践し、国際誌に論文を出版する方も現れました。

今回はその続編です。質の高い臨床研究を独力で考案し、「研究をデザインすることができる」ことができるようになることを目標に設定しました。

このOne dayワークショップは、臨床研究のエキスパートらによるミニレクチャーとグループワークで構成され、楽しく学べるように配慮しています。

福島県立医科大学と附属病院の医療者のみならず、県内の関係病院の医療者の受講も歓迎いたします！

実行委員長

福島県立医科大学付属病院 臨床研究教育推進部准教授

栗田宜明

世話人

福島県立医科大学医療人育成・支援センター教授

大谷晃司

福島県立医科大学副学長・京都大学教授

福原俊一

協力

福島県立医科大学 臨床研究イノベーションセンター



# ワークショップ風景



昨年に本学で開催した  
同様のセミナーにおいては、  
ご参加の皆様より  
大変ご好評頂きました。

満足度**93%**

お勧め度**86%**